



ŌMIYA NEWS

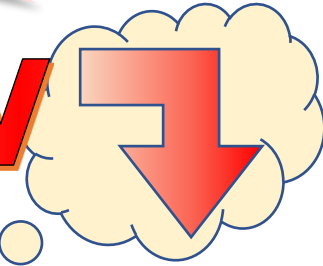


No.023 2024年8月29日

JR東労組大宮地本

ジョブローテーションで、モチベーション

DOWN



簡易苦情申告2件！ 希望無視！労使議論無視の異動発生！



大宮統括センター
乗務ユニット

宇都宮統括センター
駅ユニット

大宮総合
車両センター

高崎車両センター

これが仲間の怒りの声だ！

- 家族に「会社辞めてもいいんじゃない」と言われた。家族まで悩ませ不安をかけている。会社が言う「幸せ」とは何か分からない。
- 計画業務を覚えてほしいと言われて OM へ異動になった。2022年9月品質管理科へ。応急処置当番も担ってきた。検修当直の経験から泊り勤務なども行って来た。入場申告、解体区分、事前照会、臨時修繕も担っている。車セと施工科と調整してお金の処理などやっと覚えてきた。高崎車両センターで同じことは出来ない。

- 今回の異動恣恥にあたり、秋と春の面談の話しに少しも一致する事がなかった。
- 自分のキャリアプランにどう近づけるか？面談で何度も訴えたが全く一致しなかった。
- 改めてジョブの議論をしていくべき。本部一本社で確認した26項目が活かすため、悩まずに仲間に相談して欲しい。組織が必要。組合未加入の異動者は、相談も出来ずに1人で抱え込んでしまったと話していた。相談すればよかったと言われている。
- 会社がコミュニケーションを通じて何も変化させなかった事が許せない。

社員・家族の幸せ...と言うけれど、そうじゃないぞ

JR 東労組と JR 東日本会社で結んだ労働協約の必要性を議論しよう！具体的には「26項目」（次号で解説）が有効なのは JR 東労組組合員のみです。しかし現実として会社は組合員を労働協約に反する形で、本人のキャリアプランによる希望を無視する異動を繰り返しています。だからこそ会社姿勢は正のために団体交渉などを通じてたたかっています。

会社は労使議論で決めた「26項目」を遵守せよ！



今こそ JR 東労組に加入し、労働者の権利を守るために一緒にたたかきましょう。

自分と仲間を守るためたたかおう！自分を信じ、仲間を信じよう！

ONE FOR ALL! ALL FOR ONE!